

令和4年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	32	学校名	奈良南高等学校
----	----	-----	---------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	(1)「クリスマス訪問コンサート」 (2)「みんなの畑で芋掘り体験」
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	(1)「総合学科・こども学コース」2年生の「音楽表現」で実施。奉仕の精神を養うことと、保育士の職業観を幅広く知ることを目標とした。 (2)「総合学科・こども学コース」2年生の「保育実技」で実施。近隣の保育所との連携機会増加と、保育士の職業観を幅広く知ることを目標とした。
連携・協働相手	大淀町立第一保育所
地域と共有している目標・課題等	保育所との連携機会の増加と保育士の職業観を幅広く学ぶこと。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>(1) 新型コロナウイルス感染症予防の徹底をおこない、保育所に訪問し、キーボードを使用しクリスマスの曲を演奏した。演奏会で着用するケープを生地から作製し、視覚からも音楽を楽しんでいただけるように工夫をした。今後は、生徒会や総合的な探求の時間等を利用し、学校全体での交流機会を増やしていきたい。</p> <p>(2) 子どもたちが視覚、触覚、嗅覚などを使って、全身で自然を感じている様子を一緒に体験をすることで、希望の進路である保育士の職業観を幅広く学んでいた。また、無事収穫できた作物に対して感謝の気持ちも併せ持つことができた。今後は、生徒会や総合的な探求の時間等を利用し、学校全体での交流機会を増やしていきたい。</p>	

2. 事業の成果と課題

(1)	生徒は、保育所の子どもたちのために前向きに演奏に取り組み、キーボードの演奏技術の上達につながった。コロナ禍においても安全に交流できる方法を生徒が主体となって考え、活動内容を構成していきたい。
(2)	生徒は、子どもたちとふれあい、保育士の仕事を体験することで、保育士の職業観について幅広く学び、積極的に活動することができた。今後は、生徒による芋の栽培を定着させたい。

